

## 大東市下水道総合地震対策 事業概要

事業名	大東市下水道総合地震対策事業
背景・目的	<p>近年、東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震等、全国各地で大規模地震が発生しており、下水道施設にも甚大な被害をもたらしております。下水道施設の地震による被災は、トイレの機能不全、マンホール浮上・道路陥没による交通障害の発生等、住民の生活財産、社会経済活動に重大な支障をきたすものです。</p> <p>今後、下水道施設の老朽化も進み改築等も必要となってまいります、下水道施設の耐震化をはじめとする地震対策を確実に実施し、ライフラインとしての信頼性の確保も必要となってまいります。</p> <p>このような背景のもと、大東市におきましても平成29年度に下水道総合地震対策事業に着手し、下記の対象施設を選定し、第1期、第2期と進めてまいりました。第3期につきましても計画を策定し、令和3年度以降引き続き事業を進めています。</p>
対象施設	<p>【第1期】 災害時の防災拠点及び応急給水拠点への進入路下に埋設されている下水道施設のうち、特に交通の支障となる下水道管渠約 2,500m</p> <p>【第2期】 広域緊急交通路や鉄道軌道下に埋設されている、または河川を横断している下水道施設のうち、優先度の高い下水道管渠約 4,000m</p> <p>【第3期】 広域緊急交通路や避難路下に埋設されている下水道施設のうち、優先度の高い下水道管渠約 1,600m</p>
過年度実績	<p>【第1期】 平成29年度 大東市下水道総合地震対策計画策定（第1期） 平成30年度 詳細診断 平成31年度 詳細設計・対策工事</p> <p>【第2期】 平成31年度 大東市下水道総合地震対策計画策定（第2期） 令和 2年度 詳細診断</p> <p>【第3期】 令和 3年度 大東市下水道総合地震対策計画策定（第3期） 令和 4年度 詳細診断</p>